

※先生方への回覧と地域学校協働活動推進員さんへの手渡しをお願いします。



人を育て 地域を創る

発行：玉名市教育委員会 コミュニティ推進課

玉名市地域学校協働本部
事業だより第74号
令和5年8月21日

夏休みも残り1週間となりました。児童・生徒は、少し焦りながら宿題に取り組んでいるところでしょうか。案外、最近の子供たちは、計画的に取り組んで、夏休み明けの準備を済ませているのかもしれない。どちらにしても、元気な笑顔で登校してくてくれるのが一番ですね。



ノコギリクワガタ

先生方も残り1週間、休み明けの授業準備等でお忙しいことと思います。お疲れ様です。28日(月)からは、教育活動が再開しますので、地域学校協働活動の推進では、大変お世話になります。

今回は玉名中学校区(築山小、玉名中)の活動の様子をお伝えします。

築山小学校

2年生の「まちたんけん！」



町たんけんでは山田の藤の見学に行ったときに、推進員のコーディネートのもと、見守りボランティアとして引率していただきました。

児童は、山田の藤の美しさから、地域のよさやすばらしさを実感していました。地域の方も、児童との交流を楽しまれていました。

6年生の平和学習！」



推進員のコーディネートのもと、松村誠一氏にお越しいただき、「ふるさと玉名の戦前・戦中・戦後の暮らし」をテーマに講話をしていただきました。

児童は、身近な地域での戦争中の様子や苦労を知り、平和の大切さについて認識を深めていました。担任は、今回の講話を通して学んだことを、児童の調べ学習や長崎での現地学習に生かしていきたいと話していました。

校区の環境づくり



推進員のコーディネートのもと、地域の花壇に築地下地区の親子と地域の方々と花の苗を植えました。

暑さにも負けず、児童は移植ごてで穴を掘り、花苗を一本ずつ丁寧に植えていました。たくさんの親子が参加したことに、地域の方々も喜ばれていました。

裏面あり

玉名中学校

【小中合同挨拶運動】 玉名町小のあいさつ運動は、雨のため中止となりました。

滑石小学校でのあいさつ運動



築山小学校でのあいさつ運動



玉中至心プロジェクトの取組の1つである挨拶運動を、小中合同形式で年間3回を計画しています。コロナの影響で、前年度までは思うように実施できませんでした。

今年度は学校運営協議会の皆様や、支館長様を通じて地域の方へ呼びかけ（生徒会作成のポスター配付）を行いながら、取り組んでいきます。

この活動を通して、玉中至心「挨拶する心」を身につけられるように、地域の方と一緒に今後の活動も積極的に取り組んでいきたいと思ひます。

一人一人と挨拶を交わすことができてよかった。

今回は、小学生とハイタッチをして挨拶をするということもできてよかった。ハイタッチをしてみても、お互いに笑顔になれると思ひましたし、挨拶とプラスで行うとコミュニケーションになり、本当に友達づくりの第一歩になるなと感じた。

（生徒の感想）



【読み聞かせボランティア】

今年度も、玉名中学校お話し会「とわの木」の会員やボランティアの方々を中心に取り組んでいます。年間9回（各学年3回ずつ）を計画しています。生徒の興味を引きつけ関心を高めるために、社会情勢やタイムリーな話題など幅広い視点で、読み聞かせの本を選定しながら実施してもらっています。生徒にとっても、心穏やかにこの時間を過ごすことができます。



（ボランティアの方々の感想）

○先日 G7 サミットが広島で開催されたので、『つるのいのり』（さだ子の折り紙）の本を読みました。

○「誰かの一言が、誰かの居場所をつくる」生徒さんから教えてもらいました。絵本の中からこの言葉を思い浮かべたそうです。とても素敵な言葉を教えてもらい、私もとってもうれしかったです。

職業講話を実施しました。10 職種《看護師、介護士、警察・消防、元新聞記者、理美容、茶舗店、飲食店、スポーツインストラクター、動物病院》の講師をお招きしました。生徒は、20人のグループに分かれ話を聞き、その後質問をしました。

講師には事前に次の内容を講話の中に入れていただくようお願いしていました。

- ① 仕事の具体的内容
- ② 仕事に就いたきっかけ
- ③ 仕事をするために必要な資格等
- ④ 中学生のうちどのような力をつけるとよいか

生徒は集中して聞き、たくさんの質問をしていました。

【2年生・職業講話】

